

2023年8月1日

公益財団法人イオン環境財団

**緑あふれる沿岸部の再生を目指して国内外の皆さまと3,000本を植樹
8月5日（土）第2期「第4回ジャカルタ植樹」を実施**

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社取締役代表執行役会長以下 当財団）は、インドネシア北ジャカルタ市のパンタイ インダ カプック地区において8月5日（土）、第2期「第4回ジャカルタ植樹」を実施します。

植樹地は、近年の都市開発等の影響でマングローブからなる防災林の立ち枯れが問題となっている地域です。当財団は、周辺住宅地や高速道路を洪水などの災害から守るとともに緑あふれる沿岸部の再生を目指して、2011年から2期にわたり植樹を実施しています。

第1期植樹は2011年から3年間実施し、のべ5,068名のボランティアが参加し63,000本を植樹しました。第2期植樹は2018年から第1期植樹地の隣接地で実施し、これまでに2,300名のボランティアが23,000本を植えました。植樹地では木々が確実に成長しており、生物多様性あふれる森が形成されつつあります。

本年は、日本とインドネシアの市民ボランティア300名の皆さまと共に3,000本のマングローブを植樹します。

当財団は、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、これからも植樹活動をはじめとする環境活動に積極的に取り組んでまいります。

記

日時	2023年8月5日（土） 8:00～9:30		
場所	インドネシア北ジャカルタ市 パンタイ インダ カプック		
本数	3,000本		
参加者	300名		
樹種	マングローブ		
主催	公益財団法人イオン環境財団		
共催	ジャカルタ首都特別州		
協力	イオンインドネシア、イオンクレジットサービスインドネシア、イオンモールインドネシア イオンファンタジーインドネシア、イオンディライトインドネシア		
出席者 （予定）	ジャカルタ首都特別州 北ジャカルタ市 在インドネシア日本国大使館 イオン株式会社 イオンインドネシア 公益財団法人イオン環境財団 イオンマレーシア	知事代理 市長 臨時代理大使 執行役副社長 取締役社長 理事 取締役副社長	Heru Budiaono 様 Ali Maulana Hakim 様 田村 政美 様 渡邊 廣之 大杉 尚裕 岡田 尚也

以上



第2期植樹（2018年）の様子



第1期植樹（2011年）から7年経過した現地の様子（2018年）

ご参考

【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社名誉会長相談役）により日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業を中心に活動に取り組んでいます。現在は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでいます。

【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、中国万里の長城などアジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。1991年からのイオン全体の植樹の累計本数は、1,255万本をこえています。（2023年2月末時点）

【インドネシアにおける取り組み】

■イオンの森づくり

[第1期ジャカルタ植樹2011年～2013年]

元インドネシア人口環境大臣エミル・サリム博士の「イオン生物多様性みどり賞(国際賞)」受賞を契機として、都市部の防災林の再生を開始しました。3年間でのべ5,000人が参加し、63,000本を植樹しました。

[第2期ジャカルタ植樹2018年～]

2022年までに、のべ2,300名が参加し23,000本のマングローブを植えました。



第1期第1回植樹

■環境教育

[アジア学生交流環境フォーラム（ASEP）]

グローバルなステージで活躍する環境分野の人材育成を目的として、アジア各国の大学生が集い、地球環境について国境を越えて討議をするフォーラムを2012年より実施しており、2022年までに10か国763名が参加しました。インドネシア大学は2016年から参加し、初のオンライン開催となった第9回（2021年）では幹事校を務めました。



第9回ASEP

■パートナーシップ

[イオン生物多様性みどり賞]

生物多様性の保全と持続可能な利用の推進を目的に、国際賞・国内賞の2つのアワードを創設し、顕著な環境保全活動が認められる個人・団体を顕彰しています。第1回国際賞（2010年）は、エミル・サリム博士が受賞しました。



第1回生物多様性みどり賞授賞式

[イオン環境セミナー]

アジアにおける地域社会の発展と環境人材の育成を目的とし、早稲田大学ならびにアジア各国の環境研究者、専門家と連携した環境セミナーを2016年から4回実施しました。第3回（2018年）はインドネシア大学にて実施しました。



第3回イオン環境セミナー